

# とんがらし通信

僕の料理は

3つ

No. 262

～主な内容～

- ・施設長コラム
- ・なりきりコンテスト
- ・活動紹介（イオンイベント、石巻外出ほか）
- ・権利擁護内部研修
- ・Close-up！
- ・職員コラム ほか

仙台つどいの家編集室  
発行責任者 山口 収  
発行日 2023年3月25日  
〒983-0836 仙台市宮城野区幸町3丁目12-16  
Tel 022(293)3751 Fax 022(293)3752  
E-mail [sendai@tsudoinoie.or.jp](mailto:sendai@tsudoinoie.or.jp)  
ホームページ <http://www.tsudoinoie.or.jp>



## ひとりひとりのはじめの一步 の巻

1月と2月。立て続けに2人の利用者さんが、親元を離れグループホームに入居しました。高橋邦明さんと櫻井賢治さんです。

邦明さんは私と同年。私が3年間の小規模通所施設勤務を経て、仙台つどいの家に異動した時、同じグループで活動していました。もうかれこれ25年のお付き合いになります。数年前からお母さんが体調を崩され、お父さんは邦明さんとお母さんの二人のお世話をされる中で、入居できるグループホームを探しておられました。その頃つどいの家のグループホームに空きはなく、さりとて新たなグループホームを開設する資金的・人的余裕もなく。。お父さんは相談支援事業所の相談員とともに、他法人や株式会社が運営するグループホームをたくさん見学され、息子さんに合った住まいの場を模索されていました。しかし、これは！と思うようなホームが見つかったも、体験入居をしてみると『介護度が高い』とか『てんかん発作がある』などの理由で断られ続けました。そうしてようやく巡り合ったグループホームに、この1月に入居したのでした。

邦明さんはそれまでもレスパイトやショートステイで宿泊の体験をたくさんしていたため、入居時の心配はさほどないと思われました。しかし、いざ入居してみると、『朝早く目覚めてしまう』『食事をあまり食べられない』『お風呂に入れない』などが見られるようになりました。初めての親元を離れた生活を心配したお父さんが週末に会いに行くと、『家に帰りたい』とポツリ言われることもあったようです。仙台つどいの家での日中の様子も、元気がない日が見られるようになりました。寂しさによるストレスなのか、身体をくの字に折り曲げた姿勢を取るようになり、職員たちも心配しました。そんな様子の共有とこれからの対応を考えるために開かれたケア会議の席上で、お父さんの負担にならない頻度での帰省を試してみることになりました。

賢治さんと私はつどいの家の同期です。賢治さんが養護学校の高等部を卒業してつどいの家の小規模通所施設に通い始めた同じ年に、私も福祉大を卒業して同じ小規模施設に入職しました。その頃は2人とも今よりもフレッシュで、お出かけや日々の活動では身軽にホイホイといろいろな経験を一緒に積み重ねていたものでした。。それから約30年…私たちもお互いに中年の域を迎えています。賢治さんの身体も年齢相応に大きくなり、反対に朝夕の送迎でお会いするお母さんはどんどん小さくなっていき、多くの場面で身体的な介助を必要とする賢治さんをご自宅で介護し続けるのは先々難しいと思われました。そんなことを考えていたころ、法人内のグループホームに空きが出ることになりました。先の不安はありながらももう少し家族3人での生活を続けていくイメージだったご両親はとても悩みましたが、このタイミングで入居しないとこの先いつ入居できるかわからないとの思いもあり、グループホーム入居が決まったのでした。その後、日中活動で入居予定のホームの見学に行ったり、他の入居者が活動している事業所に遊びに行ったりと、入居に向けての準備を進めました。そしてこの2月に正式に入居し、週2泊からスタートして徐々に泊数を伸ばしている最中です。

賢治さんはこれまでのレスパイトやショートステイでの宿泊の際には、帰宅後にご家族に対して不満そうな態度をとることが多かったそうです。しかし、グループホームに宿泊後に帰宅した時にはそういったことも見られず、自宅でのご両親との時間を穏やかに過ごしているようです。

…今でも邦明さんは元気がない様子が見られる日もあります。無理もありません…50年間をご家族と過ごしてきた中での、『はじめの一步』を踏み出しているのですから。でも、少しずつ邦明さんなりに折り合いをつけて今の生活に慣れてきています。そして、これは賢治さんも同じなのだと思います。

新しい生活を歩み出した2人に大きなエールを送りたいです。そしてご家族とともに今後も全力でサポートしていきたいと思うのです。  
(管理者 山口 収)

# 後援会運営会員企画 ～なりきりコンテスト開催～

つどいの家後援会では「障害者の福祉や社会福祉法人つどいの家の基本理念に対する社会の関心や理解を広げる」という目的のもと様々な事業をおこなっています。

昨年の後援会運営会員さんが主体となって企画された“ヘアコンテスト”に続いて、今回は、「なりたい自分になる」をコンセプトに運営会員の皆さんの手で『なりきりコンテスト』という企画が行われました。

様々な衣装が用意され、どんな自分になりたい？どんなメイクで？どんな衣装にする？と想像を膨らませながら、希望される利用者さんと職員達でわいわいと楽しませていただきました。

いざ、なりきった後は、地域でカメラが得意な方に来ていただいて写真撮影。その写真は法人が昔からお世話になっている写真スタジオさんで現像。最後は仙台市街中心地にあるファッションビルのギャラリースペースに展示され、お披露目となりました。多くの方にご準備いただき、多くの方に、みんなの夢が詰まったお姿とその表情をお届けできたのではないのでしょうか。後援会運営会員のみなさまどうもありがとうございました！（記：堀内）

すぎやま なお

## 参加された杉山奈央さんのお母さんよりメッセージ

生まれて初めて着た純白のウェディングドレス。後日見せて頂いた写真に写っていた花嫁姿の奈央は、嬉しそうな、でもちょっぴり恥ずかしそうな、何とも言えない表情をしていました。そんな奈央の姿を見て、思わずウルっとしてしまいました。写真展には家族で行ってきました。思い

思いの衣装を着て、アニメのキャラクターやドラマー、ギタリスト、ピアニスト、ハーブ奏者等「なりたい自分」になりきった人達は皆とてもいい顔、いい笑顔で写っていました。写真から、なりきった人達の嬉しさや楽しさが滲み出ていて、来場した人達も笑顔になっていました。私ももらい笑顔になり、奈央は自分の写真を含めて見とれていました。奈央にとって、このイベントは通所1年目の大きな思い出の1つになったと思います（次回は何になるかと考えているかもしれません）。今回、楽しく素敵なイベントに参加させて頂いてどうもありがとうございました。



# イオン交流イベント

コロナ感染拡大のため行えていなかったイオン幸町店さんとの交流イベントですが、4年ぶりにお話があり、2月1日に合同レクリエーションの開催が決められました。節分の季節ということで豆まきに決定！！イオンの新入社員さんと職員代表堀内さんが鬼のお面を被ったり角をはやして、鬼になりきります。そ



んな鬼はお酒が大好きらしく、お酒めがけて各居室に潜入！！『鬼』は、目に見えない悪いもの『病気』や『地震』など災いごとの例えなんだそうで、利用者さんと職員は「鬼は～外！！福は～内！！」大きな声でカラーボールを投げ、災いごとを外へ追い払いました。最後は鬼に福袋をいただき写真撮影をしました(o^ ^o) 福の多い春が来るといいですね～🌸 (記：二階堂)



イオンさんから文具やお菓子を頂きました。  
大切にに使わせていただきます。



## 表現展開催しました！

2/22～28 に、いつもお世話になっているイオン幸町店さんの一角をお借りして、『表現展』を開催しました。『表現展』は、言葉にできない内なる想いを絵や写真で表現した作品を展示する企画です。画用紙にめいっぱい色を広げた作品やいくつもの円を規則的に描いた作品、独特な雰囲気のある文字、風景写真などなど...

仙台つどいの家には、アーティストが沢山います。個人の作品の他にも、グループで工夫を凝らした合同作品も展示しました。さんしょはビー玉アート&書道、もみじはフィンガー&フットペインティング、けやきは各々の得意な道具を使った作品、めいぷるは歌詞の写し書き。職員にとっては利用者さんの表現する力を最大限引き出すには、どうすればいいのかを考えるきっかけにもなりました。



観てくださった方からは、「個々の力強さ、やさしさが見えます。」「創作の時の写真の笑顔が素敵ですね。」とうれしい感想を頂きました。これからも利用者さんの表現したい気持ちにアンテナを張って、皆さまに観て頂き、心が触れ合う機会をたくさん作っていきたいと思います。足を止めて観てくださった方、場所を提供してくださったイオン幸町店さん、ありがとうございました！

(記：安藤)



超変身

# 石ノ森漫画館へ GO!!



『仮面ライダー』『サイボーグ009』でお馴染み、石巻にある石ノ森章太郎記念館に行ってきました！宮城県が誇る人気スポットということもあり、外出の希望が多く出ていたため2回に分けて行きました。1回目は佐藤恵一さん、佐々木健郎さん、斎藤司さんのメンバーでお出かけ。



司さんは仮面ライダー1号・2号が搭乗している「サイクロン号」のレプリカに乗りました。今すぐ発進しそうな大笑い！恵一さんは人気小説「十二国記」の展示会を熱心に眺めていて、気に入ったキャラクターのキーホルダーもお土産に購入しました。

2回目は品田貴文さん、安藤共博さんのメンバーでお出かけ。

石巻には漫画館以外にも美味しい海の幸があります。

共博さんは金華サバのどんぶりに舌鼓。品田さんは歴代の仮面ライダーのマスクが並んでいる部屋に夢中です。

「俺はブラックRX世代」とお話されていましたが、皆さんが見ていた仮面ライダーは何ですか？（記：松原）



## ふくろうカフェ

2月8日に、もみじグループの永坂葵さん、めいぷるグループの田中七海さんが一番町にある「ふくろうカフェ Ricky」へ外出しました！2人でアニマルカフェに行くのは今年度2回目です。ここではふくろうだけでなく、チンチラや鳥類、爬虫類などさまざまな動物と触れ合うことができます。



葵さんは、これまで動物と触れ合う機会がほとんどなかったのですが、今年度これまでに2回アニマルカフェへ行き、ウサギなどのモフモフとした触り心地よりも、爬虫類の冷たくてザラザラとした触感を好む様子がありました。今回は体長30cmほどのコモドオオトカゲを優しく撫で、肩に乗せると両手で抱きかかえるようにギュッとしていました！やはり爬虫類が好きなのかも！？と思う瞬間でした。七海さんは、最初はドキドキな様子でしたが、少しずつふくろうに歩み寄り、そっと撫でてニッコリ。エサやり体験もお肉を上手にフクロウの口元に運ぶことができていました！



動物との触れ合いという普段なかなかない機会に、利用者さんの新たな一面を見ることができました。挑戦してみないと分からないことがたくさんあるので、これからもたくさんの経験を積み重ねていきたいと思えます！（記：淡路）

## 権利擁護内部研修を行いました

仙台つどいの家で権利擁護研修を行いました！内容は「利用者さんを傷つけてしまった言動」についてです。「転倒」「怪我」などは日々「ひやりはっと」で振り返ることが多いですが、「言動」について全体で振り返る機会が少ないと思い、今回研修を通して振り返りを行いました。職員間で挙げられた意見の一例を抜粋してご紹介します。

✳️「～したら～するよ」など動いてくれるような声かけをしたが、実際はそうせず結果的に嘘をついてしまった。⇒日々のコミュニケーションを大切に。「〇〇したら〇〇する」はよく使われがちだが、心理的虐待に該当する。

✳️言葉で意思を伝える事が難しい利用者の意見を聞かずに話を進めてしまう。⇒何を伝えたいのか表情や動作を見逃さない。試行回数を増やし分析していく。

✳️お弁当や支援計画を家族や支援者の意見で決めてしまう。⇒本人の事は時間が掛かっても本人に決めていただく。

◎介護の仕事は「人対人」のお仕事なのでミスをしてしまったり、「やってしまった」という経験は誰にでもあると思います。利用者の立場になる事、しっかりと振り返りを行いながら次につなげていく事が大事だと思います。

どんなに重いしょうがいがあっても小さなサインで伝えてくれていて「本人の思いを大切にする」ことがつどいの家の原点であります。その想いと利用者さんのことが好きな気持ちを持って支援していきたいです。

(記：松原)

※権利擁護とは・・・認知症やしょうがいなどによって物事の判断が難しくなると、権利を侵害されやすくなります。判断能力が十分でない方を守り、尊厳を保ちながら生活できるようにすることが権利擁護です。



## 施設見学研修 千葉 さいわい

3月3日のひな祭りの日に、千葉の稲毛にある「さいわい」という施設に見学研修に行かせていただきました。「さいわい」は千葉の重症児・者を守る会が立ち上げた施設です。仙台つどいの家も重症心身障害児・者を守る会が立ち上げた施設で、親の会が作った施設としての共通点があり、さいわいも「どんなに障害が重くても『地域の中で生きる』を合言葉に、家庭的な雰囲気や利用者の笑顔を大切にしています」とテーマを掲げています。このあたりも仙台つどいの家と似ています。

活動内容は、週に3日入浴のサービスの日があり、人工呼吸器を利用している方も入浴されているそうです。入浴は職員の負担も大きいようですが、利用者さんやご家族のニーズはとても大きいようでした。

その他の活動は、大きなお部屋にみんなで集まってレクリエーションや音楽、創作の活動を楽しんでいるようでした。見学させていただいた日はひな祭りの日で、お雛様とお内裏様を釣りゲームで釣って、形や色の違うお雛様とお内裏様がぴったり合わさったらその人とひな人形の前で顔出しパネルから顔を出して写真撮影していました。活動のための準備がしっかりできていて、当日利用者さんも職員の介助のもと楽しそうに笑顔で参加されていました。

研修に行かせていただき、懐かしい雰囲気を感じることで初心を思い出し活動の準備の大切さ、みんなで活動する楽しさ、利用者さんの笑顔の大切さを再確認することが出来ました。ありがとうございました。(記：佐藤智)



# CLOSE - UP !!

## さくらいけんじ 櫻井賢治さん

今回の Close-Up ! のコーナーは、もみじグループの【 櫻井賢治さん 】です。賢治さんのイメージってどんなですか??寝ている??手を振っている?? そんな賢治さんは仙台つどいの中でもコーヒー好きとして有名です。どこから「コーヒー」というワードが聞こえてくると、さっきまで眠っていた賢治さんが目を開いて手を振り、飲みたいとアピールをしてくれます。

そんなコーヒー好きの賢治さん、現在『カフェ賢治』を活動に取り入れています。『カフェ賢治』とはマスターの賢治さんがコーヒーを淹れ、好きなコーヒーを通してたくさんの人と関わりを持つ活動です。コロナの流行もあり、現在は仙台つどいの中の活動で終わっていますが、興味を持ってくれた利用者さんが飲みに来てくれます。ゆくゆくは地域に向けてカフェ賢治を行っていく予定です。その際は是非カフェ賢治に足を運んでください。マスターの賢治さんが美味しいコーヒーを淹れてくれますよ～。

(記:八鍬)



## 職員コラム

### 今回の職員は・・・今野貴博さん！

初めまして、去年の5月からくるみグループの支援員になりました今野貴博と申します。以前は富谷市にある社会福祉法人で障がい者デイサービスに一年半生活支援員として勤務、その後特養の中にある通所デイサービスで6年程介護職員兼生活相談員として勤務していました。お年寄りの支援から障がいを持った方の支援に変わり、毎日戸惑うことも多いですが、やりがいがあり毎日が新鮮で楽しい日々です。利用者さんもお家族も温かくお話をかけてくれるので、人見知りの私なのでとてもありがたいです。

話しは変わりますが、私の趣味は日帰り温泉や旅行に行くことが大好きで、休みの日は東北地方の温泉巡りに出掛けたりします。自分の中でのおすすめ温泉は秋保温泉の緑水亭です。秋保では珍しい茶褐色のお湯で夜になると露天風呂に篝火が灯り幻想的になります。宮城県の温泉はほぼ制覇しているので、いずれは日本全国色々な場所へ行き新たな発見ができれば良いなあと思います。こんな自分ですがこれからもよろしくお願いします。

# スケジュール schedule

## 令和5年4月

- 3日(月) 辞令交付式
- 4日(火) ケース会議 13:30 降所
- 6日(木) 新任職員研修1日目
- 7日(金) 医療的ケア安全委員会  
新任職員研修2日目
- 14日(金) フードドライブ  
防災ネットワーク訓練
- 18日(火) 仙つ権利擁護委員会
- 19日(水) 施設懇談会
- 20日(木) 成年後見制度研修会
- 24日(月) ケース会議 13:30 降所
- 26日(水) 後援会総会



## 令和5年5月

- 3日(水) 祝日開館日①(全グループ)
- 9日(火) 医療的ケア安全委員会
- 11日(木) ケース会議 13:30 降所
- 12日(金) フードドライブ
- 16日(火) 防災ネットワーク訓練
- 18日(木) 連合保護者会総会  
法人権利擁護・虐待防止委員会
- 19日(金) 総務ミーティング 職員会議
- 22日(月) 施設懇談会
- 24日(水) ケース会議 13:30 降所
- 25日(木) 法人防災委員会①
- 30日(火) 仙つ衛生委員会



## 編集後記

早いもので、もう年度末の3月です。桃の節句も過ぎ、いよいよ春の到来ですね、ご自身の異動・転勤や、ご家族の卒業など、新生活が始まった方も多いかと存じます。春暖の候、いかがお過ごしですか? 来年度もよろしく願いいたします。

(記: 瑞規)

## ご協力ありがとうございます ボランティアとして協力して頂いた皆様

(令和5年1月5日~3月10日まで)

泰延さん、平さん、吉田さん、有本さん  
長井さん、平田さん、児玉さん

## 見学・来訪者など

篠崎春さん、児玉享平さん、安ヶ平さん、黒澤さん、  
音楽療法: 向井田先生・山崎先生、生け花: 濱谷先生、  
後援会: 針持会長、Tagomaru、中吉さん(ライムライト)、  
熊谷さん・若生さん(サニースポット)、ハンズ仙台、  
ヤクルト、アグリ仙台、ほまれフーズ、マルイ、  
マルキ水産、サトー商会、ダスキン、東北食材、  
日本テクノ、仙台太気堂、ジェーシーアイ、日本環境  
衛生研究所、日新設備

法人職員: 飯田、小原、片桐、森、佐藤(吉)、阿部、  
小野、佐藤(愛)、福地、加藤、佐々木、大累、加藤、  
村上、小林、佐藤(靖)、三浦(郁)、山口、寺島、  
菅原、菊地、岩槻、上野、高杉、金成、山添、斎藤  
千葉

ほか多数

(以上、ご芳名順不同)

## 缶回収 2・3月分の納品

合計 5600 円でした。

ご協力ありがとうございました。

